



南アルプス市立 白根飯野小学校 学校だより
学校教育目標
「郷土を愛し、たくましく生きぬく子ども」

6月号
令和元年6月28日
編集 校長 岡こずえ

「えがお・協力・日本一」職員室もリニューアル♡

教室で真剣に授業に向かい、学校行事、校外学習などの活動を通して、児童はさまざまなことを経験しながら確実に日々成長しています。

本校は今、「黙動自問清掃＝無言清掃」の取り組みに力を入れています。まずは先輩が見本を示し、後輩に伝えていくというものです。先日も児童会主任の坂下先生が中心となり、5、6年生全員が音楽室に集合し、本部から主旨や方法について説明し、7月1日（月）から12日（金）までを清掃活動を見つめ直す期間としていくことを確認しました。児童の真剣な態度から「やるぞ。」という気迫を感じることができました。「たかが掃除、されど掃除。」地道な取り組みではありますが、集中力、忍耐力が身に付き学校生活がさらによりよいものになっていくことを期待しています。

また、職員も環境整備に日々取り組んでいることをいくつかご紹介します。まず、カラー拡大機を購入しました。購入にあたっては事務主査の藤原先生にご苦労いただきました。印刷の仕方を教えていただき、「学校教育目標」*「飯野プリンシパル」「時程表」「校務分掌表」など教頭先生、教務主任の深澤先生が中心となって美しい掲示物をテキパキと準備してくれました。

今年の児童会テーマは、「えがお・協力・日本一」。ならば、教師も同じ気持ちで…。ノッテル時には、いろいろとアイデアが湧いてくるもので、ふと、「職員室にも児童用玄関と同じものがあるといいなあ。」と言いつつ退勤しました。すると、その翌朝には職員室に同じサイズの児童会テーマが貼られ、一気に明るくなった感じがしました。あの時間から児童会副顧問の大西先生に作っていただいたことを考えると申し訳ない気持ちにもなりましたが、リニューアルしたことで随分気分も変わるものだと実感しました。さらに、今まで児童用の集配ボックスの陰で活用されなかったホワイトボードを生かし、職員の掲示板にしたいと常々考えていたのですが、「掲示板」ではつまらないから、何かいいネーミングがないかしら？とつぶやいたところ、その翌日、校長室の机の上に「先生方がルンルン、らんらんと職員室で明るく過ごせるようにという願いを込めて『ラン・覧・欄♪♪』はどうでしょう。」と書かれた付箋が書類と共に置かれていました。私はその心意気が嬉しくて即、採用させていただきました。ご本人からは「公表しないでください。」と言われたので、控えさせていただきますが、職員がベクトルをあわせるとよいことが連鎖するもので、イラストがお得意の司書の大森先生がタイトルの掲示をつくってくれました。これらのことはささやかな出来事のようにですが、組織の一員として自分にできることはないかと考え、自主的に実行し、仲間のために協力できる親和的な学級にどこか似ているのではないかと思います。本当にありがたいことです。

このように「児童と教職員でつくる学校」をこれからも実践していきたいと考えています。子どもたちの自己肯定感を高め、安心して学び合いができる教室環境を整えることは学校の使命でもあります。白根飯野小学校の全ての児童が健やかに成長できるよう、職員も同僚性と協働性を発揮してこれからも頑張っていきます。

飯野プリンシプル（指導原則）

1 言語環境を整える。

- 全体が学ぶ場では、相手を尊重した言葉遣いを行う。
- ○○さん, ○○君, 「です, ます」口調。
- 乱暴な発言はその場でいい直しの励行。



2 教室環境を整える。

- 机, 椅子, ロッカーなどの整頓。
- 整わない場合は, 3分で整頓
- 黙動自問清掃の励行。
- 公共物を丁寧に使用する習慣。

3 時間を守る。

- 開始時刻を遅らせない。終了時刻を守る。
- 時間内に終わる内容へ, 学習内容の精選。
- 1時間の目当ての明確化, 達成のふりかえり。

「スクール・カウンセラー」について（お知らせ）

全ての公立小中学校に*スクール・カウンセラーと呼ばれる臨床心理士が常勤で配置されることが望ましいのですが、現在本校には残念ながら配置されておりません。

そこで、白根巨摩中学校に週に一度ご勤務いただいているスクール・カウンセラーの飯久保百合子先生に本校に出向いていただき、児童や保護者、教職員等の個人的な相談や授業観察などを通してきめ細かく対応していただけるよう改めてお願いいたしました。

もうすぐ7月。子どもたちは学校生活に慣れてきたというものの、この時期は不適応を起こすお子さんもおります。どうぞご心配なことがありましたらこの制度を活用していただき、お早めに学級担任または担当の深澤までお気軽にご連絡ください。

*学校現場において児童や生徒、その保護者に対して臨床心理に関する専門知識を生かしながらサポートしていく専門家。平成7年(1995年)に国が打ち出した「スクールカウンセラー活用調査研究委託事業」により各学校に配置され始めました。